

被災地支援プロジェクト

相馬へ富山米を送ろう！

ご協力をお願い

◇趣意 東日本大震災は、広範囲にわたる甚大な被害をもたらし、いまなお多くの人々が日常生活を取り戻せないまま現在に至っております。

特に、福島県では福島第一原子力発電所の爆発事故による深刻な原子力災害により、大企業が撤退を表明し、多くの田畑が耕作放棄を余儀なくされるなど、復興とこれからの生活に暗い影を落としています。

高岡教区では、福島第一原発の周辺地域の相馬組（10ヶ寺中7ヶ寺が避難生活中）の本派寺院に聞き取り調査を行ったところ、「安全なお米が欲しい」という要望が上がりました。

原発事故の影響で作付けが出来ず、農家であっても食べるためのお米を購入するしかなく、また、子供をもつご家庭では放射能汚染のリスクが低い安全な食品を求めて苦労されていることが調査を通じて明らかになりました。

また、今回の震災を通して、福島県、特に相馬地区は二百年前から「真宗移民」という富山県をルーツにもつ真宗寺院や門信徒が多数おられる縁の深い土地であることが明らかになってきました。今、そこに住む人々が、先の見えない避難生活の中で支援を必要としています。

そこで高岡教区災害救援活動専門委員会では、高岡教区内で支援プロジェクトとして皆さまから富山米を募集して、11月下旬に報恩講をお勤めになる予定の相馬組の寺院を通じて、現地の人たちにお届けすることを企画いたしました。

つきましては、下記の通り、支援米を募集しますので、皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

この度のことを通じて、高岡教区挙げての支援の動き、そして相馬の人たちとのつながりの機会とならんことを願っております。

記

◇募集内容

上記の趣旨のごとく、支援物資としてお米を募集いたします。**新米（できれば玄米）**で品種名を明記の上、下記の受付期間に高岡教務所までお持ちください。量の指定はございません。なお、引き続き支援活動協力金の受付もいたしておりますので、よろしくお願いいたします。

◇受付期間 11月12日（土）～14日（月）
午前9時半～午後5時

◇お届け先 東北教区相馬組の各寺院、門信徒へ（11月19日～27日にかけて勤修される各寺院の報恩講に合わせてお届けします）

◇お問い合わせ 高岡教務所（西本願寺高岡会館内）

〒933-0878 高岡市東上関446

☎ (0766)22-0887 担当：岡西まで

FAX (0766)21-5152

E-mail info@takaoka-hongwanji.jp

